

いぶき

2025年10月1日発行
 社会福祉法人 白寿会
 特別養護老人ホームいぶき苑
 〒503-2107
 岐阜県不破郡垂井町岩手4538番地
 電話 (0584) 22-5211 FAX (0584) 22-5294
 ホームページ <https://www.ibukien.jp>
 メールアドレス ibukien@ibukien.jp



職員インタビュー	2
ソフトバレーボール大会	2
敬老の日	3
スイカ割り	4
水害訓練	4
くらしのひとコマ	5

フレイル予防教室	6
御礼 (寄付・ボランティア紹介)	6
全国老人福祉施設協議会から感謝状	6
いぶき苑の行事予定	6
今月号の表紙	6



特定技能介護職員として日々努力を重ね、2025年3月、介護福祉士国家資格に合格されたディン ティ テュ ヒュエンさんにお話を伺いました。異国の地での挑戦、学び、そして夢を叶えるまでの軌跡を語って頂きました。

ディン ティ テュ ヒュエンさんについて

2016年日本に初来日。工業包装の仕事を経て、2021年(令和3年)8月当法人に入職。本館ひだまりユニットにて活躍されています。

Q. なぜ日本で介護福祉士の資格をとろうと思ったのですか？

日本での生活が良く、空がきれい、景色もよく、便利なので、日本でまだ仕事したいと思いました。今のビザのままでは日本に居られないし、今の仕事に慣れた事もあり、このまま続けて仕事したいと思いました。

Q. 勉強を始めた時期や、どうやって勉強をしたのですか？

2023年12月に実務者研修を終了後、2024年の2月から週1〜2回、夜2時間のオンライン学習会に参加(ベトナム人教師、1クラス30人ほど)し、それ以外の休みの日には、オンライン授業の復習をしました。6月からはオンライン学習会の中でもっと勉強したい人3人でチームを組み、休みの日に2時間半から3時間の勉強会をしていました。

Q. 勉強していたとき大変だった事、難しかった事は？

専門用語の範囲が広くて、他の受講生は「社会の理解」がとても難しいと言っていましたが、私は「発達と老化の理解」の疾患名や症状を覚えるのが難しかったです。

Q. どうやって難しい問題を乗り越えたのですか？

チームの勉強会で、質問をして声に出して答える事を繰り返し、声に出す事で覚えるのと、答えられなかったら恥ずかしいので、たくさん勉強する事ができました。目標にしていたのが、「高い点数を出す事」だったので、「目標に達しないと」と、いつも思っていました。1回で合格しないと、また時間がかかってしまうため、それだけは嫌だったのと、勉強を続けないと忘れてしまうから続けられました。



Q. 合格を知った瞬間、どんな思いでしたか？

「努力が報われた!」と思いました。合格をしてすぐにベトナムの母に電話で伝えたら、喜んでくれました。試験までに何度も模擬テストをやっていて、毎回100点近く、合格点以上だったので、「明日が試験だったらいいな」っていつも思っていました。合格して、正直「あー、もう勉強しなくていい!」と嬉しく思いました。

Q. 今後の目標や夢は？

今もまだオンライン学習は続けています。先日(7月)に受験した、日本語学習能力検定N2も合格したので、介護の仕事を教えられるらいいと思っています。



Q. 後輩や受験予定者へメッセージをお願いします！

少しずつ勉強すればきっと合格できます！頑張って！



ソフトバレーボール大会



リフレッシュいぶきチーム

岐阜県民間社会福祉事業従事者共済会主催の第34回会員交流スポーツ大会にいぶき苑職員が参加してきました。

今年は女子1チーム、混合1チームで参加しました。6月から練習を重ね、ご利用者のご家族様からも、合同練習のお誘いを受けた事もあり、試合を重ねるたびに皆が成長しました！午後から3試合連続となった混合チームは、暑さとの闘いもありましたが、応援に駆けつけて下さった職員や家族の声援を受け、見事、準優勝を勝ち取る事ができました🎉

練習を通じて、試合後のハイタッチと皆の労いの言葉がけが、スポーツを通じて交流ができたことを感じられる日々となりました。



ご長寿おめでとうございます



ほのぼの
長澤 照子様

100歳以上

楓西
香村 光子様

式典には、公務ご多忙の中、早野垂井町長様にもお越しいただき、ご祝辞を頂戴しました。皆さん、緊張しながらも、とても嬉しそうにされていました。お祝いを受けた方々をはじめ、ご入居者の皆様が健康で穏やかに過ごされるよう祈念いたします。

9月15日に敬老の日のお祝い会を執り行いました。今年度も新型コロナウイルスの感染予防対策のため、ご入居者と職員のみでの開催となりましたが、皆様は、紋付羽織と着物などで着飾られ、いつもとは違った装いで列席されました。浅野理事長からは、これからもお元気にお過ごしいただくことを祈念して、お祝いの言葉と記念品をお贈りしました。また、100歳を迎えられた溝口登志江様と大淵花江様には、総理大臣からの記念品を伝達させていただきました。

敬老の日



ひだまり
溝口 登志江様

100歳

ほのぼの
大淵 花江様



白寿

楓西
菱田 一江様

100歳以上	別館	1名
	ほのぼのいぶき	1名
100歳	本館	1名
	別館	1名
白寿	本館	1名
	別館	1名
米寿	別館	1名
	ほのぼのいぶき	2名

敬老の日 お祝い膳

敬老のお祝いとして、今年も毎年恒例のお祝い膳を提供しました。
「馳走を前に目を輝かせ、「ご馳走やね」と歓声を上げてくださる方々の姿があらうこちらに見られ、笑顔あふれるひとときとなりました。
普段は食事が進まない方が、自ら手を伸ばして召し上がる嬉しい場面もあり、皆さんにとっても職員にとっても心温まるお祝いの昼食となりました。



赤飯
天ぷら盛り合わせ
ブリの照り焼き
炊き合わせ
紅白なます
蟹の茶碗蒸し
季節の果物(巨峰)



盛り付けの様子

ほのぼのいぶき

スイカ割り

皆さん、スゴイ氣迫です!

オリャー!

!!



皆さんで召し上がって頂きました



よいしょ!

今年は何年以上の暑さの為、入居者の参加は垂直避難を行うほのぼのいぶきのみとさせて頂いていただきました。本館から別館への水平避難は、入居者に代わって職員が実施しました。昨年度の反省から、車両をキャラバンから軽ワゴン2台に変更しました。何度も往復することになりますが、軽ワゴンにしたことにより別館への移動時間が短縮されました。また、キャラバンの車両内で全員の移乗を待つ必要がなく入居者にストレスをあたえることなく移動できることがわかりました。

今年は新たな取り組みとして、女性職員が協力し合い、ブルーシートと土嚢で止水作業を行いました。訓練を重ねることに、初動作業を理解することができ、昨年度より職員が自分で動ける訓練になったように思えます。

今回の訓練で出た課題を次回の訓練の改善に繋がっていききたいと思います。また有事の際、入居者・職員の安全を守るため、職員研修、災害訓練を繰り返し行い、『誰でも動ける体制作り』を整えていきたいと思います。



令和7年7月2日

水害訓練を実施しました





何十年ぶりかの
幼馴染との感動の再会!



“ミスタードーナツ”を購入!
お好きなドーナツを選んでいただきました。



ユニットの壁面に、七夕飾りと
天の川を、願いを込めて作成しました



垂井の図書館に本を
借りに行きました。
並んだ本を見るだけでワクワク♪



初夏 菖蒲園に
でかけました



垂井町夕涼みフェスタに
出掛けました。



すいか割りに挑戦!



栄養士手作り夏のスイーツを堪能♪



本館の中庭でアサガオ、日日草、マリーゴールド、ひまわりの種を植えました。
皆さんが順番に毎日水やりを行い、愛情いっぱい、綺麗な花が咲き誇りました。

フレイル予防教室

「フレイル脱出大作戦～心と体にいぶきを～」

5年目を迎えたフレイル予防教室。「栄養」「身体活動」「社会参加」の3つの面から参加者が元気に暮らし続けられるよう、専門職が講師となりフレイル(虚弱)の予防とコミュニティづくりに力を入れています。



教室開催

今後の
予定

11月6日(木)

1月8日(木)

3月5日(木)

と き ▶ 10:00～12:00

場 所 ▶ いぶき苑別館 花ホール

参加費 ▶ 無料 ※内容によって参加費をいただく場合がございます。

問い合わせ先/いぶき苑 ☎0584-22-5211

全国老人福祉施設協議会から 感謝状をいただきました!

いぶき苑では昨年4月の能登半島地震に際し、本館の藤墳サブリダーを被災した輪島市の介護施設に派遣し、施設の運営支援にあたりました。

これに対し、
全国老人福祉施設協議会から感謝状がとどきました。



白寿会永年勤続表彰

勤続30年

柴 園美

勤続10年

高橋 沙亜也

勤続20年

本田 陽二

高木 克典



御礼 (6月16日～9月15日)

ボランティアの紹介

いつもありがとうございます。

園芸ボランティア様 南庭のお手入れ
認知症カフェ ボランティア様



いぶき苑の行事予定

- 10月1日.. 総合地震訓練
- 10月15日.. 別館 運動会
- 10月22日.. 本館 運動会
- 10月29日.. 認知症カフェ
- 11月5日.. 本館・居宅 火災訓練
- 11月6日.. フレイル予防教室
- 11月22日.. かくし芸大会
- 11月26日.. 認知症カフェ
- 12月3日.. 別館・ほのぼの 火災訓練
- 12月17日.. 認知症カフェ



今月号の表紙

今年も暑いですね。暑さを吹き飛ばそうと、別館の椿ユニットで流しそうめんをしました。流れてくるそうめんをすくうのが意外に難しい!でも皆さん上手にすくわれて、おいしそうに召し上がられています。施設の中ではありましたが、夏ならではの一時を楽しんで頂けました。

